

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和6年度 上半期(4月~9月) の管理運営状況)
年間 (4月~3月))

施設名	あきる野市民プール	指定管理者	シンコースポーツ・アズビル共同事業体
指定期間	令和4年4月1日から 令和9年3月31日まで	担当課	スポーツ推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	335	332	99.1%	
	延べ利用者数 (人)	42,170	37,365	88.6%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	94	91	96.8%
		自主事業 (回)	537	490	91.2%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	57,615,500	57,615,500	100.0%
		利用料金収入(売上) (円)	7,182,500	5,805,015	80.8%
		自主事業収入 (円)	12,550,000	7,442,442	59.3%
		その他の収入 (円)	-	-	-%
	収入計 (円) …①		77,348,000	70,862,957	91.6%
	支出	人件費 (円)	12,296,000	12,596,169	102.4%
		維持管理経費 (円)	34,221,080	36,702,539	107.3%
		自主事業関係経費 (円)	5,465,000	4,314,958	79.0%
		その他の支出 (円)	21,730,920	19,883,869	91.5%
	支出計 (円) …②		73,713,000	73,497,535	99.7%
	収支 (①-②) (円) …③		3,635,000	△2,634,578	-%
	諸経費 (本社運営費など) …④		-	-	-%
総収支 (③-④) (円)		3,635,000	△2,634,578	-%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】</p> <p>○開館日数 年間計画に対し、3日減(99.1%)の332日の開館となりました。全熱交換器修繕のため1月15日~17日(3日間)を臨時休館したことが要因となります。</p> <p>○利用者数 個人利用者数29,943人(1日当たり90.2人)となりました。令和5年度では1日当たり66.8人、令和4年度は1日当たり78.6人であり、過去2年と比較して増加傾向にあります。</p> <p>また、団体利用者数は7,422人(使用件数403件)となっておりますが、現在、定期利用団体数は9団体と(コロナ前は15団体)減少しています。</p>	<p>【事業の実施状況について】</p> <p>○必須事業 エンジョイ水中運動(参加者計628人)、ワンポイントレッスン(参加者計34人)は4月から、障がい者水泳教室(参加者計27人)は5月から開始し、実施しました。</p> <p>○自主事業 子ども対象の教室は、年間で275回開催し、参加者数は3,670人(1回当たり13.3人)の参加となりました。</p> <p>また、大人対象の教室では、年間で215回開催し、参加者数は980人(1回当たり4.6人)の参加となりました。</p> <p>物販等の販売に関しては、年間目標295万円に対して、208.7万円(対計画比率70.7%)の売上げとなりました。</p>	<p>【収支状況について】</p> <p>○収入 利用料金収入は年間計画に対して80.8%になり、自主事業収入は年間計画に対して59.3%となりました。</p> <p>また、収入合計では年間計画に対して91.6%となりました。</p> <p>○支出 人件費に関しては、年間計画に対して102.4%となりました。</p> <p>また、支出合計では年間計画に対して99.7%となりました。</p> <p>年間計画範囲内に収まるように、経費削減に努めてまいります。</p>
---	---	--

所管課の評価（指摘事項）		
【開館日数・利用者数について】 今年度は前年度と比較して、開館日数・利用者数が増加しました。また、利用者数に関しては令和4年度から増加傾向にあり、事業計画に近づける努力が伺えます。今後も継続して個人利用者数の増加に努めてください。	【事業の実施状況について】 事業に関しては、前年度は貯湯槽修繕工事が行われたため、実施回数が減少する影響が出ました。しかし、今年度は対計画比率が96.8%となり、順調な事業運営ができています。引き続き、継続して自主事業の参加者数を増やし、物販事業も年間計画比に近づけるよう取り組んでください。	【収支状況について】 収支については、前年度に比べて約2.3倍増加し、対計画比率も59.3%と改善しています。また、支出については、人件費や維持管理経費が増加傾向にあります。今後は維持管理費や人件費も計画範囲内に収まるように努めてください。

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負っていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	7人 人員配置計画、実地、出勤簿	7人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	2回/年 研修マニュアル	実施回数2回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	74.3% 人員配置計画	82.8% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善

個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>利用料金収入につきましては、個人利用年間目標 600 万円に対して 524 万円（87.3%）、団体利用年間目標 118.4 万円に対して 57.8 万円（48.8%）となりました。定期利用団体が現在 9 団体（コロナ前は 15 団体）と減少しています。</p> <p>広報活動につきましては、ポスティングチラシを 11～12 月 15,290 部、3 月 9,260 部配布を実施しました。また、ホームページ、SNS の随時更新を実施、利用者増、収入増に取り組みました。</p> <p>次年度は利用者アンケートを実施し、改善点を把握した上で利用者ニーズに応え、年間個人利用者数 42,500 人を達成できるように努めてまいります。</p>
所管課による所見（指摘事項など）
<p>今年度から SNS やチラシの配布といった広報活動の強化に取り組んだこともあり、利用者数が増加しています。これらの取組は、市民への情報伝達と施設利用促進に一定の効果を上げており、多くの方々に施設の存在やサービス内容を知っていただく機会となっています。ホームページや SNS も随時更新し続けており、新しい情報提供によって利用者増加と収入増につなげようと努力しています。</p> <p>今後も継続して広報活動を強化して利用者数増加を図るとともに、より一層年間計画に近づけるよう努めてください。</p>